

トピックス

●国内外の展示会に積極的に出展

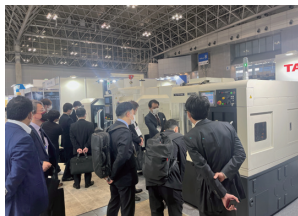
Grinding Technology Japan 2023

開催日：2023年3月8日～10日

開催地：千葉県・千葉市

出展機：円筒複合研削盤「MGX30/100」

超小型立形研削盤「USG-2CL」

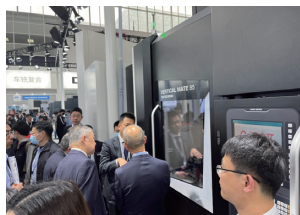
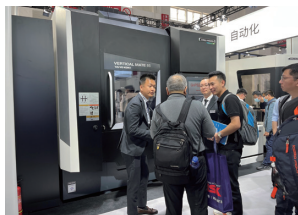


第18回中国国際工作機械展示会(CIMT2023)

開催日：2023年4月10日～15日

開催地：中国・北京

出展機：立形複合研削盤「Vertical Mate 85」



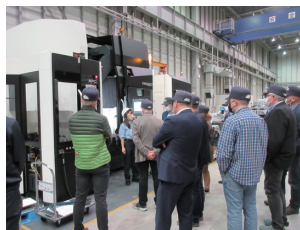
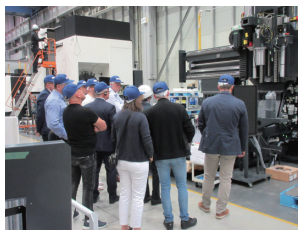
今後とも積極的に展示会へ出展し、世界中のお客様へ向け、当社製品の更なる拡販を推し進めてまいります。

●海外のお客様の工場見学が活発化

海外のお客様の当社工場見学が活発化しており、当期現在、約180名ものお客様に来社いただきました。

当社製品を直接ご覧いただくことで製品の技術力をアピールする絶好の機会となりました。

今後も引き続き海外のお客様への工場見学を実施し、受注及び引合いの増加に邁進してまいります。



会社概要

(2023年6月30日現在)

●設立年月日	1986年3月14日	●ネットワーク	
●資本金	700,328,200円	国内拠点	
●発行可能株式総数	18,000,000株	本社・工場(長岡)	
●発行済株式の総数	5,956,400株	東部営業所(さいたま)	
		中部営業所(名古屋)	
		西部営業所(大阪)	
●本社所在地	新潟県長岡市西陵町221番35	海外拠点	
●従業員	272名	中国(上海)	
		アメリカ(シカゴ)	
		ヨーロッパ	
●主な事業内容	工作機械(各種研削盤)の開発・製造及び販売		
●株主メモ			
事業年度	1月1日～12月31日		
期末配当金 受領株主確定日	12月31日		
中間配当金 受領株主確定日	6月30日		
定時株主総会	毎年3月		
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社		
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 TEL 0120-782-031(通話料無料)		
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場		
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.taiyokoki.com (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)		

Webサイトのご紹介

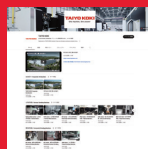
<https://www.taiyokoki.com>



当社ではWebサイトにて当社の企業情報を随時開示しています。製品情報や当社の取り組み等を掲載しているほか、IR情報のページでは決算短信等がご覧いただけます。



関連サイト YouTubeチャンネルのご紹介



関連サイトとして、当社のYouTubeチャンネルを開設しております。当社の会社紹介、立形研削盤を始めとした各種研削盤の加工動画等がご覧いただけます。



TAIYO KOKI

第39期[中間期] BUSINESS REPORT

2023年1月1日 ▶ 2023年6月30日

株式会社太陽工機

証券コード 6164

株主の皆様へ



株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社における第39期中間期(2023年1月1日から2023年6月30日まで)の事業の概況をとりまとめましたので、ここにご報告を申し上げます。ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2023年9月

代表取締役社長 渡辺 剛

当中間期(第2四半期)の営業概況

当第2四半期累計期間の工作機械業界は、日本工作機械工業会が発表した工作機械受注実績(2023年1月1日から2023年6月30日まで)が前年同期比で15.7%減少しました。

工作機械業界を取り巻く経済環境は、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあり経済活動の収縮から段階的に回復しているものの、世界的なインフレや各国の政策金利引き上げに伴う景気減退の可能性、原材料・エネルギー価格の高騰や供給制約等の下振れリスク、ロシア・ウクライナ情勢の長期化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

こうした状況の中、当社の受注高は前年同期に対して15.0%の減少となりました。ユーザーの設備投資需要は慎重な姿勢が見られる中、地域別では、欧州においてはお客様ヘリアルでの工場見学による需要の掘り起こしにより前年同期比で約2倍の増加、中国においては4.0%の増加、その他アジアにおいては小型の立形研削盤の複数台受注により前年同期比で約4.5倍と大幅に増加しました。一方、日本では29.2%の減少、米州においては30.3%の減少となりました。

当期においては、今後ドイツで開催される「世界四大」工作機械見本市のひとつであるEMO(欧州国際工作機械展)や国内で開催されるメカトロテックジャパン2023への出展を通して、当社製品の技術力をアピールするとともにお客様の設備投資ニーズを掘り起こし、引き続き受注及び引合いの獲得に繋げてまいります。また、お客様へのアフターフォロー体制を拡充し、海外拡販を更に強化してまいります。

当第2四半期累計期間の受注高は5,182,964千円(前年同期比15.0%減少)となりました。

売上高につきましては、4,751,915千円(前年同期比8.5%増)となりました。損益につきましては、営業利益261,144千円(前年同期比46.2%減)、経常利益271,630千円(前年同期比44.2%減)、四半期純利益184,845千円(前年同期比43.8%減)となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当中間期の業績

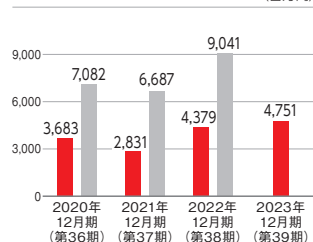
売上高
47億51百万円

営業利益
2億61百万円

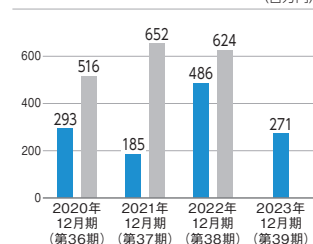
経常利益
2億71百万円

四半期純利益
1億84百万円

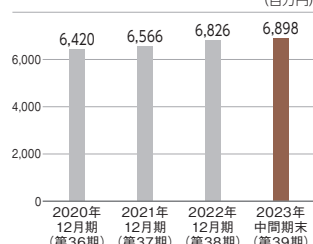
売上高 (百万円)



経常利益 (百万円)



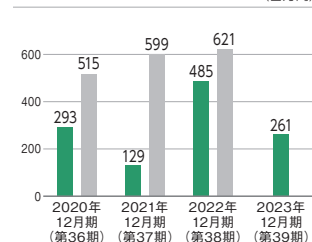
純資産 (百万円)



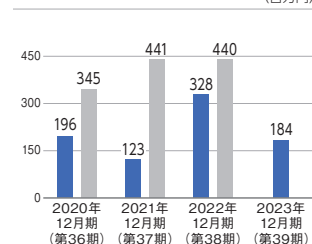
品目別売上高構成比



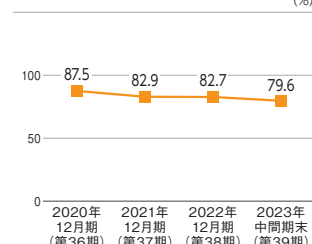
営業利益 (百万円)



純利益 (百万円)



自己資本比率 (%)



財務諸表

(注) 金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位: 千円)

科 目	前期末 2022年12月31日現在	当中間期末 2023年6月30日現在
【資産の部】		
流動資産	5,906,757	6,354,896
固定資産	2,351,312	2,311,937
(有形固定資産)	(2,086,573)	(2,055,756)
(無形固定資産)	(87,018)	(80,085)
(投資その他の資産)	(177,721)	(176,094)
資産合計	8,258,070	8,666,833
【負債の部】		
流動負債	1,431,950	1,768,141
負債合計	1,431,950	1,768,141
【純資産の部】		
株主資本	6,826,120	6,898,692
資本金	700,328	700,328
資本剰余金	533,907	534,180
利益剰余金	5,688,017	5,755,424
自己株式	△96,133	△91,241
純資産合計	6,826,120	6,898,692
負債純資産合計	8,258,070	8,666,833

損益計算書

(単位: 千円)

科 目	前中間期 自 2022年1月 1 日 至 2022年6月30日	当中間期 自 2023年1月 1 日 至 2023年6月30日
売上高	4,379,918	4,751,915
売上原価	3,190,167	3,733,410
売上総利益	1,189,750	1,018,505
販売費及び一般管理費	704,425	757,361
営業利益	485,324	261,144
営業外収益	8,835	11,908
営業外費用	7,213	1,422
経常利益	486,946	271,630
税引前四半期純利益	486,946	271,630
法人税等合計	158,259	86,785
四半期純利益	328,686	184,845